



PRESS RELEASE

 **日立市**

令和 7 年 9 月 4 日
日立市市民生活環境部文化・国際課

ふるさと日立大使「おかゆ」さんの市長表敬訪問について（お知らせ）

標記について、下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

当日の取材及び記事掲載につきまして、御配慮くださるようお願いいたします。

記

1 日 時 令和 7 年 9 月 18 日（木）午前 11 時から午前 11 時 30 分まで（予定）

2 場 所 日立市役所 4 階 応接室 1

3 訪問予定者

ふるさと日立大使 おかゆ氏 ほか

4 対応者

小川市長、吉成副市長、菊池市民生活環境部長 ほか

5 訪問目的

おかゆ氏は、吉田メロディーを継承するアーティストとして、吉田正記念事業である吉田メロディーコンサート等に出演してきた。

この度、令和 7 年 9 月 1 日付けで「ふるさと日立大使」に委嘱されたため、大使就任の挨拶及び今後の活動の抱負等の説明を行う。

6 おかゆ氏のプロフィール 別添のとおり

【問合せ】日立市市民生活環境部文化・国際課（担当 鈴木）

TEL 0294 - 22 - 3111（内線 744）

おかゆ プロフィール

1991 年 6 月 21 日生まれ、北海道札幌市出身の歌手、シンガーソングライター歌手になることが夢だった母のもと、小さい頃からスナックに連れて行かれ、そこで歌謡曲を聞いて育つ。母が一番好きだった歌手が高橋真梨子で、自身も好きになった。他にも藤 圭子や、ちあき なおみなどの楽曲も好んで歌っている。急逝した母の夢を引き継ぎ歌手になるため、活動を開始する。

中学時代に本名の「ゆか」をもじって付けられたニックネームの「おかゆ」が芸名となっている。

日立市との関係では、吉田メロディーを継承するアーティストとして、これまでに 5 回「吉田メロディーコンサート」、「大屋根コンサート」に出演している。

歌謡曲・演歌界の第 7 世代（【参考】参照）を構成する女性歌手の一人であり、ビクターエンタテインメント株式会社期待の歌謡曲歌手の一人でもある。



【主な経歴】

- | | |
|-----------------|---|
| 2014 年 1 月 20 日 | 「流し」の活動を始め、日本全国を廻る。 |
| 2019 年 4 月 | 「流し」で 47 都道府県を制覇。インディーズ時代にはテレビ東京「THE カラオケ☆バトル」で 2 回優勝 |
| 2019 年 5 月 1 日 | 1st シングル「ヨコハマ・ヘンリー」でビクターからメジャーデビュー |
| 2023 年 5 月 31 日 | 自身のルーツである渋谷を舞台に、強く生きる女性を描いた 5th シングル曲「渋谷のマリア」を発売。発売週にはオリコン演歌・歌謡曲ランキングで 1 位を獲得 |
| 2024 年 3 月 8 日 | 「渋谷のマリア」が第 16 回 CD ショップ大賞 2024 歌謡曲賞を受賞 |
| 2024 年 5 月 1 日 | 6th シングル「渋谷ぼっちの歌謡曲」発売 |
| 2024 年 6 月 14 日 | 渋谷区観光協会 観光フェロー就任 |
| 2024 年 8 月 31 日 | 由利本荘市観光協会 東由利観光応援大使就任 |
| 2025 年 9 月 1 日 | 日立市 ふるさと日立大使就任 |

【現在の活動】

- ・BS テレビ東京「徳光和夫の名曲にっぽん」にアシスタント MC としてレギュラーで出演中
- ・TBS ラジオ「にゅーとぴ♪」のメイン MC としてレギュラー出演中
- ・2025 年 5 月 1 日 個人事務所「株式会社ゆかプロモーション」設立
- ・2025 年 6 月 18 日 7th シングル「ジモンジトウ」発売

【吉田正記念事業への出演】

- 2019年10月19日 開館15周年記念「奏でガーデンコンサート」(共演：飛鳥とも美)
2022年6月24日 吉田メロディー大屋根広場コンサート(共演：辰巳ゆうと)
2022年9月25日 吉田正生誕100周年記念コンサート(共演：橋幸夫、三田明、辰巳ゆうと、宮本隆治)
2023年12月17日 吉田メロディー大屋根コンサート(共演：タブレット純、宮本隆治)
2025年2月1日 吉田メロディーコンサート(共演：タブレット純、宮本隆治)

【参考】歌謡曲・演歌「第7世代」

もともとは若手芸人が2018年ごろに提起した、主に2010年以降にデビューした芸人の総称。これを機に第1世代(コント55号、ザ・ドリフターズら)から第7世代までの世代区分が生まれた。この発想を戦後歌謡界に当てはめたのが演歌・歌謡曲版。デビュー年や初ヒット年を参考に、

第1世代が、「春日八郎、三橋美智也、三波春夫、村田英雄」ら

第2世代が、「美空ひばり、島倉千代子、橋幸夫、北島三郎、舟木一夫」ら

第3世代が、「森進一、千昌夫、五木ひろし、都はるみ、水前寺清子、大月みやこ、八代亜紀」ら

第4世代が、「石川さゆり、小林幸子、川中美幸、坂本冬美、伍代夏子、香西かおり、藤あや子、細川たかし、吉幾三」ら

第5世代が、「水森かおり、氷川きよし、北山たけし」ら

第6世代が、「山内惠介、三山ひろし、福田こうへい、市川由紀乃、丘みどり」ら となっている。

第7世代は、現時点で20代を中心として2010年代後半から頭角を現した演歌・歌謡曲歌手を指す。

特に辰巳ゆうと、二見颯一、新浜レオン、青山新、彩青の5人は「演歌第7世代」として、共同でコンサートを開くなどの活動している。

以 上